

## 薬用植物フォーラム2019プログラム

主催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター  
共催：名寄市、一般社団法人日本生薬学会 北海道支部、薬用作物産地支援協議会、  
公益社団法人日本薬学会 レギュラトリーサイエンス部会  
日時：令和元年7月12日（金）10：00～17：00  
場所：名寄市民文化センターEN-RAY ホール（〒096-0023 北海道名寄市西13条南4丁目2）

開 会

【10：00～10：15】

理事長挨拶 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所理事長 米田 悦啓  
来賓挨拶 名寄市長 加藤 剛士  
来賓挨拶 厚生労働副大臣 大口 善徳（代理 厚生労働省大臣官房厚生科学課長 浅沼 一成）

【10：15～11：05】

座長：川原 信夫（薬用植物資源研究センター長）

1. 「薬用植物の国産化・品質向上に向けた栽培技術の開発～カンゾウの国内栽培化の取り組み～」  
菱田 敦之（薬用植物資源研究センター北海道研究リーダー）

【11：05～12：00】

座長：平手 豪巳（株式会社ツムラ生薬本部）

2. 「北海道における薬用植物栽培の現状」  
川田 勲（株式会社夕張ツムラ代表取締役社長）

【12：00～13：00】 <昼食>

【13：00～13：50】

座長：菱田 敦之（薬用植物資源研究センター 北海道研究リーダー）

3. 「北海道における薬用作物栽培の現状について」  
片山 誠（北海道農政部生産振興局農産振興課畑作グループ主査）

【13：50～14：40】

座長：柴田 敏郎（薬用植物資源研究センター 客員研究員）

4. 「韓国におけるカンゾウの需要と栽培技術」  
房 極秀（全北大学環境生命資源大学韓薬資源学科 教授）  
房 相佑（宇都宮大学農学部生物資源科学科 教授）

【14：40～15：05】

座長：林 茂樹（薬用植物資源研究センター 種子島研究部主任研究員）

5. 「名寄市における薬用植物栽培振興の取組～カノコソウの産地化について～」  
六郎田 直人（名寄市役所経済部農務課農業振興係長）

【15：05～15：25】 <休憩>

【15：25～16：15】

座長：飯田 修（薬用植物資源研究センター 客員研究員）

6. 「薬用作物の国内生産拡大に向けた技術の開発」  
川嶋 浩樹（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構西日本農業研究センター  
畑作園芸研究領域施設野菜生産グループ長）

【16：15～16：50】

座長：吉松 嘉代（薬用植物資源研究センター 筑波研究部育種生理研究室長）

7. 「武田薬品 京都薬用植物園の取り組み」  
酒井 悠太（武田薬品工業株式会社京都薬用植物園）

閉 会 の 辞

薬用植物資源研究センター長 川原 信夫

## 薬用植物観察会

日時：令和元年7月13日（土） 9：00～12：00

場所：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター北海道研究部  
（北海道名寄市字大橋108番地4）（TEL：01654-2-3605 FAX：01654-8-7013）